

# 骨組・断熱見学会 11月25日(土)・26日(日) 午前10時～午後5時 ※見学会は随時 ご覧いただけます。

同時開催「家づくりセミナー」詳細は裏面をご覧ください

## 耐久性を高める秘訣は家が呼吸すること。 長持ちする家づくりを学んでみませんか？



春原木材の「本物の木の家」が選ばれているのには理由があります。木を厳選し、基礎・骨組は決して妥協せず、耐久性を重視した家づくりが基本です。春原木材が「こだわり」を貫き通すこととは、見た目や流行ではなく、本質を知り、生涯に渡って安心できるもの、「信頼」を提供することだと考えています。

まず家のしくみ、そしてなぜそのようになっているかを、完成後には見えなくなってしまう部分を実際の施工途中の建物でご覧いただきながら、長持ちする家をご一緒に学んでいただける「骨組・断熱見学会」です。



### 呼吸する家＝長持ちする家

耐震性が高くても呼吸しない家は腐ります。高気密・高断熱化が進むにつれ、呼吸できない新建材の多用により、結露やカビの発生しやすい環境となり、建物寿命が短くなってしまいました。長持ちする家づくりに最も大切なことは見えない部分が呼吸すること。築100年の木造住宅が、現存しているのはなぜでしょうか？それは自然素材を適確に使い、建物を呼吸させる技術があったからです。春原木材の構造材はすべて無垢材で、集成材は使いません。耐震性だけでなく、長期にわたる耐久性を追求し、呼吸する家づくりにこだわり続けています。

### 家族の安心のために「呼吸する家」

完成後では見えなくなる部分へ、適材適所に無垢材や自然素材を用いることで、呼吸し耐久性だけでなく、家族の健康も守られるのです。屋根の下地の野地板は、合板ではなくスギの無垢板を用いています。小屋裏は夏場の高温多湿と、冬場は温度差による結露などで合板の野地板は呼吸しないので傷みやすいのです。一方無垢板は、木の呼吸作用で腐食することなく屋根を守り続けてくれます。畳の下地材は、ヒノキの荒床（無垢板）。合板だと畳の湿気を吸いきれず、カビやダニの発生の原因となります。ヒノキは呼吸し、抗菌効果もあるので畳にも人にもやさしいのです。

### 断熱材・外壁も「呼吸する家」

見えない部分で壁体内結露は発生してしまいます。セルロースファイバーは湿気を吸ったり吐いたりして、自然に室内の空気をゆっくりとコントロールしてくれます。壁体内部に発生した結露を吐き出すことにより、カビや腐食を未然に防ぎ、家の骨格となる構造体をやさしく守り続けます。呼吸する外壁「火山灰そとん壁」は100%自然素材でありながら、独自のメカニズムにより、防水性と透湿性を両立。マグマセラミックならではの高い耐久性・断熱性が特徴。凍害・酸性雨・塩害に強く、他の外壁材を凌駕する長寿命の素材です。

### 呼吸する断熱材「セルロースファイバー」の秘密

**セルロースファイバー**  
古紙が原料の自然素材  
(木→紙→断熱材)

**断熱性**  
木質繊維は内部に無数の空気胞を持つため、繊維間空気だけの無機繊維系の断熱材よりも高い断熱性能を発揮します。

**吸放湿性**  
セルロースは木材と同様の含水率なので呼吸を繰り返し、表面結露、内部結露を防ぐのに大きな効果があります。

※施工途中をご覧ください

**省エネ性**  
蓄熱性が高く、容積比熱が高性能グラスウールの7.7倍も優れているため、冷めづらく、暖房費の大幅な削減につながります。

**遮音性**  
壁内部に隙間なく吹き込み、高性能グラスウールの3倍以上の密度となり、屋外の騒音も室内の音漏れ気になりません。

**難燃性**  
難燃処理により燃やしても表面が炭化していき、火災が発生しても延焼を遅らせ、有害なガスも出ません。

**防虫・防カビ性**  
木質繊維にホウ素系薬品で特殊処理を施しておりますので、シロアリやカビの発生を防いでいます。

**安全性**  
ホウ素系薬品は人体への影響はなく、化粧品などの添加物に使用されています。アスベスト・ホルマリンは含みません。



未来へ伝える木のぬくもり

**株式会社 春原木材**  
TEL.026-278-4111  
〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5

骨組・断熱見学会 11月25日(土)・26日(日)

午前10時～午後5時  
※見学会は随時  
ご覧いただけます。

# 後悔しないための「家づくりセミナー」開催

(見学会場にて開催・定員に達した場合、当日ご参加できませんので事前にご予約ください。)

## ■ピュアナチュラル公開セミナー



逆転の発想から生まれた渾身のシリーズ!!  
これから家を建てる人は、必ず得をする情報を公開します。

**第1回** 11月25日(土) 午前11時～

**第3回** 11月26日(日) 午前11時～

日本の住まい原点回帰  
「Pure ナチュラル」

●10月27日 信濃毎日新聞  
「経済 信州発」で特集され、  
多くのお客様から反響を  
いただき、ご要望にお応  
えし、特別に「ピュア  
ナチュラル公開セミナー」  
の開催となりました。



春原木材は国産材を有効  
に活用して、価格高騰に  
左右されない家づくりを  
はじめます。  
流行よりも長期的な視点  
で、普遍的な価値を追求  
してきた春原木材の哲学。  
日本の伝統構法による職  
人の技術の結晶です。

- ORGANIC**  
オーガニック
- STRONG**  
ストロング
- REASONABLE**  
リーズナブル
- CRAFTSMANSHIP**  
クラフトマンシップ
- AUTHENTIC**  
オーセンティック

石油製品・新建材に頼らない  
家づくり  
合板や集成材を使わずに  
無垢材で耐震等級3を実現  
経済状況に影響されない家を  
住む人のために  
国産の木材と技術を生かし  
プレミアム品質で応える  
木の可能性は想像を超えて  
本物の住まいへと誘う

標準仕様  
オリジナル無垢材製作キッチン  
木製オリジナル浴室  
オリジナル無垢材洗面化粧台  
呼吸する断熱材  
「セルロースファイバー」



## ■高齢化社会対応住宅

### 「転ばぬ先の杖」講座



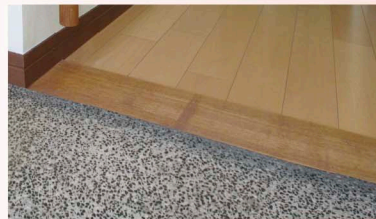
何年経っても、誰もが暮らしやすいと  
感じられる家づくりを、  
さまざまな設計の工夫で実現します。

**第2回** 11月25日(土) 午後14時～

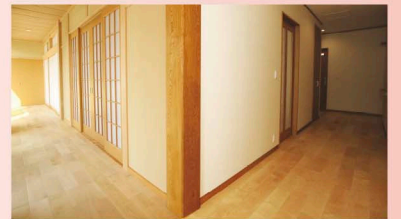
**第4回** 11月26日(日) 午後14時～

春原木材がつくる  
高齢化社会対応住宅

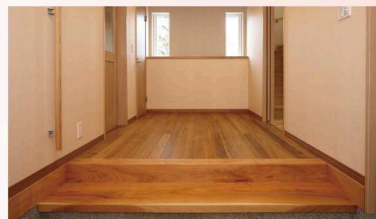
高齢化社会が進み、人生100年の時代。身体の衰えによ  
り、誰もがやがて生活に変化が生じます。  
春原木材は廊下・階段の幅、手すりの位置、  
段差のないバリアフリーなど「転ばぬ先の杖」に配慮し  
たライフテリア(高齢化社会対応住宅)は、  
これからの家づくりに欠かせない条件の一つです。



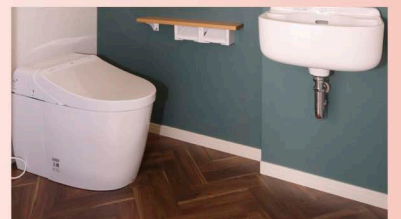
床の段差を、  
できる限りなくす



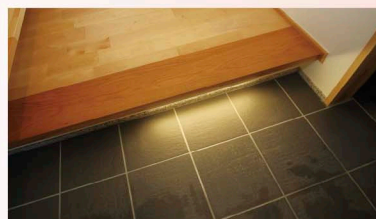
出入り口の幅に、  
ゆとりをもたせる



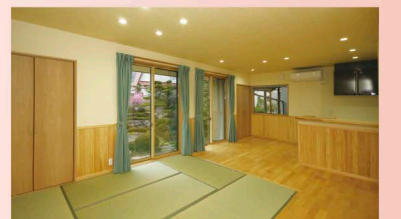
身体を支える  
手すりを設ける



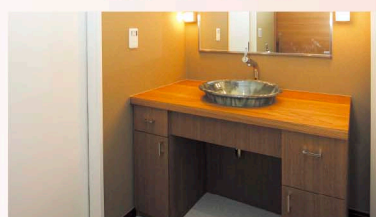
生活動線を考慮した  
ゾーニングにする



室内を明るく、  
見やすくする



温度差の少ない、  
健康的な家にする



ユニバーサルデザインの  
器具を採用する

年齢や性別に関係なく、誰もが  
「その時」を快適に暮らす家づく  
り。将来の高齢化や家族構成に  
備え、未永く快適に暮らすこと  
ができる春原木材の家づくりは、  
バリアフリーの工夫を取り入れ  
たライフテリア(高齢化社会対  
応住宅)で提案します。

**無料** 外装はもちろん、屋根裏・床下まで隅々を  
診断いたします。一級建築士など専門家による  
プロ集団が施工の状況、腐食や痛み具合  
をチェックして総合的な報告書を作成いた  
します。●現在、申込み多数のため、診断  
をお待ちいただくことをご了承ください。

SNSなどでも見学会の最新情報をご覧ください。  
ホームページ <https://sunohara-kinoie.jp>  
←Instagram  
フェイスブック→



未来へ伝える木のぬくもり  
株式会社 **春原木材**  
TEL.026-278-4111  
〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5